

Business Report

第50期中間株主通信

2021年2月21日～2021年8月20日

ニトリ
NITORI

株式会社ニトリホールディングス

証券コード：9843

株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第50期中間期（2021年2月21日から2021年8月20日まで）の概況についてご報告申し上げます。

営業概況といたしましては、度重なる緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の実施に伴い、ニトリ、デコホーム、Nプラスの各店舗合計で最大30店舗が休業を余儀なくされましたが、EC事業につぎまして、ニトリネット掲載商品にわかりやすい説明動画を添えるなど、商品の魅力をお伝える取り組みを行いました。また、島忠店舗におけるニトリ商品の取り扱いの拡大や、ホームセンター商材のプライベートブランド商品開発など、品揃えの見直しと荒利益率の改善を積極的に進めてまいりました。その結果、当連結会計年度の売上高は4,145億63百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益は775億15百万円（前年同期比3.8%減）、経常利益は790億78百万円（前年同期比2.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は538億91百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
兼最高執行責任者（COO）

白井 俊之

財務ハイライト

	前中間期 (2021年2月期)	当中間期 (2022年2月期)	通期(計画) (2022年2月期)
(百万円)			
売上高	362,481	414,563	873,600
営業利益	80,596	77,515	143,900
経常利益	81,067	79,078	146,400
親会社株主に帰属する 純利益	49,764	53,891	98,600
1株当たり純利益(円)	441.70	477.42	873.17

1株当たり中間配当金 **70円**

(年間配当金 **140円**予想)

配当金

当社は、将来にわたり安定的な配当を実施することを経営の重要政策と考えております。内部留保資金につぎましては、今後予想される小売業界における競争の激化に対処すべく、経営基盤の更なる充実・強化のための有効投資に活用する方針であります。

当期の中間配当金につぎましては、当初予想の通り70円の配当を行うことといたしました。なお、当期の年間配当金につぎましては、140円(中間配当金70円、期末配当金70円)を予定しております。

News & Topics

ニュース & トピックス

2021年秋冬のコーディネートシリーズが登場

2021年秋冬の新作コーディネートを展開いたしました。
今回のコーディネートは、落ち着いた色のあるネイビーとあたたかみのあるレッドを基調にした2パターンのスタイルに、アクセントのある柄を組み合わせ、楽しい家ごもりをご提案しております。トータルコーディネートを推進するニトリでは、お客様の暮らしをより豊かにするべく、今後も新商品の開発とサービスに力を入れてまいります。



経営統合後、初の融合型店舗「ニトリホームズ宮原店」リニューアルオープン



ニトリと島忠との初の融合型店舗「ニトリホームズ宮原店」を埼玉県さいたま市にリニューアルオープンいたしました。

1階ではホームセンター、2階ではニトリと島忠相互の家具・ホームファッションを展開し、ニトリと島忠のほぼ全ての商品を取り扱っております。住まいのことなら何でも揃う幅広い品揃えで、ニトリグループ初の「新たなトータルコーディネート店舗」として地域のより多くのお客様に豊かな暮らしを提供してまいります。今後も、融合型店舗「ニトリホームズ」を増やしていきたいと考えております。



物流戦略プロジェクトの推進

物流施策として、DC拠点の最適配置と機能集約を柱とし、2025年までに総額2,000億円超の大規模投資を行う物流戦略プロジェクトを開始しました。その第一歩として、札幌DCの約4.6倍の敷地面積を有する石狩DC（31,661坪）の建設に着手し、国内物流拠点の再構築を進めております。今後もニトリグループが一体となり、お客様の更なる利便性向上に取り組んでまいります。

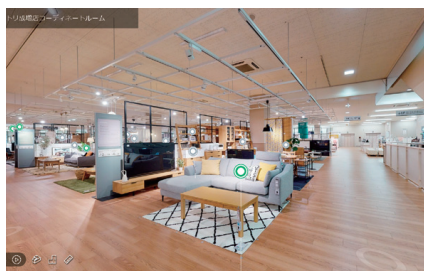


DXの促進で暮らしを快適にするサービスの提供

私たちニトリグループは、「住まいの豊かさを世界の人々に提供する。」とのロマンのもと、暮らしを快適かつ楽しく彩る新商品の開発とサービスの向上に力を入れております。

●ニトリバーチャルショールーム

ニトリネットに、VRによる最新の3D技術を使用したバーチャルショールームをご用意いたしました。「ニトリバーチャルショールーム」では、実際のニトリの店内にあるコーディネートルームを3D撮影し、バーチャルルーム化いたしました。店内を360°見渡ししながらショールーム内を移動し、お好みのコーディネートを探すことができます。ご自宅からでも実店舗でお買い物を楽しむような、新たな購買体験をご提案いたします。



●ニトリアプリの強化

利用者1,000万人を突破したニトリアプリに、コーディネートされたお部屋の画像から自分好みのスタイルやインテリアを見つけられる新機能を導入いたしました。自分の好みのスタイルや商品の組み合わせ方が分かり、理想のお部屋のイメージをつかむことができます。気になるものはワンタッチでお気に入り登録ができ、そのままアプリでまとめてご購入いただけます。



ニトリグループのESG

ニトリグループのサステナビリティ方針

ロマン実現に向けた歩みとともに、世の中の課題を解決し、より良い未来を目指します。

サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）を特定

ニトリグループは、サステナビリティの取り組みをより一層経営戦略と結びつけ、ロマンとビジョンを実現していくため、「ステークホルダーにとっての重要度」と「当社にとっての重要度」の2側面から環境・社会課題を検証し、サステナビリティ重要課題として特定いたしました。

ニトリグループが目指すサステナビリティ経営に向けて、取り組むべき7つの重要課題

No.	重要課題（マテリアリティ）	ニトリグループのアプローチ	主に関連するSDGs
1	「お、ねだん以上。」の商品・サービス提供による豊かな暮らしへの貢献	①安さ・適正な品質（機能）・コーディネーションの追求 ②お客様の「不平・不満・不便」の解決 ③暮らしをより豊かにできる新たな価値提供（環境・社会課題解決にも繋がる商品・サービス）	7 持続可能なエネルギー 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくもの責任 13 気候変動に具体的な対策を
2	品質管理の徹底による製品安全・安心の提供	①製造者としての品質管理・製品安全対策 ②サプライヤーへの製品安全文化構築に向けた考え方・取り組みの共有	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくもの責任
3	環境に配慮した事業推進	①サプライチェーン全体のあらゆる業務の効率化 ②原材料の余すことのない有効利用 ③技術革新による再生素材の有効利用 ④事業活動によるCO ₂ 排出量の開示と削減対策	7 持続可能なエネルギー 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくもの責任 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう
4	サプライチェーンにおける公平公正な取引と人権尊重	①厳しい基準と現地調査に基づくサプライヤー契約 ②サプライヤーとの「真のパートナーシップ」確立 公平公正な取引・人権尊重・労働環境整備など	8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 12 つくもの責任 17 パートナーシップで目標を達成しよう
5	地域社会への貢献	①暮らしのインフラ企業として、店舗網拡大とお客様に支持される店づくり ②グローバルな事業展開（出店と雇用創出） ③災害支援・本業以外での社会貢献活動	4 質の高い雇用を 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 安全な住みかた 13 気候変動に具体的な対策を
6	働きがいのある環境づくりとダイバーシティの推進	①自己成長を実感できる教育制度 ②幅広い事業領域による多種多様な職種への配転 ③誰もが幸せに、健康で安心して働ける環境づくり	3 すべての人に健康と福祉を 5 ジェンダー平等を 8 働きがいも経済成長も
7	実効性のあるコーポレート・ガバナンス	①企業の中長期的な成長を支える基盤構築 意思決定の仕組みと活発な議論ができる土台づくり ②コンプライアンスの厳守 ③強固なリスク管理体制の構築	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう

重要課題（マテリアリティ）の特定プロセス

①課題の認識	➡	②優先度の設定	➡	③特定
サステナビリティ経営推進委員会を中心に環境・社会・経済側面における課題をGRIガイドライン（サステナビリティに関する国際的なガイドライン）、SDGsなどを参照しながら広範囲にリストアップ		SRI（社会的責任投資）評価機関からの当社の評価、ステークホルダーへのインパクト、当事業への重要性などから優先度を設定		外部有識者の意見を踏まえ、社内役員会及び取締役会での議論を経て、重要課題を特定

「統合報告書2021」を発行 <https://www.nitorihd.co.jp/sustainability/communication/>

今年度のESGページは、昨年度から大幅に増加し、上記重要課題（マテリアリティ）の特定に加え（32頁）、ESG／SDGsに関する当社の方針や取組事例、データの開示を大幅に拡充いたしました。49頁から56頁では、8ページに渡り「社外取締役対談」を掲載しております。ぜひ当社WEBサイト内の「サステナビリティコミュニケーションページ」よりご覧ください。



会社概要 (2021年8月20日現在)

社名	株式会社ニトリホールディングス
設立	1972年(昭和47年)3月
住所	【東京本部】 〒115-0043 東京都北区神谷三丁目6番20号 【札幌本社】 〒001-0907 札幌市北区新琴似七条一丁目2番39号
資本金	13,370百万円
役員	代表取締役会長兼最高経営責任者(CEO) 似鳥 昭雄 代表取締役社長兼最高執行責任者(COO) 白井 俊之 取締役(執行役員副社長) 須藤 文弘 取締役(執行役員副社長) 松元 史明 取締役 武田 政則 取締役 安孫子尋美 取締役 岡野 恭明 社外取締役 神原 定征 社外取締役 宮内 義彦 社外取締役 吉澤 尚子 取締役(監査等委員)(常勤) 久保 隆男 社外取締役(監査等委員) 安藤 隆春 社外取締役(監査等委員) 鈴木 和宏 社外取締役(監査等委員) 立岡 恒良

株式情報 (2021年8月20日現在)

株式状況	発行可能株式総数	288,000,000株
	発行済株式の総数	114,443,496株
	株主総数	22,506名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ニトリ商事	20,799	18.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,828	6.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,170	4.57
公益財団法人似鳥国際奨学財団	4,000	3.53
株式会社北洋銀行	3,860	3.41
似鳥 昭雄	3,410	3.01
似鳥 百百代	3,078	2.72
全国共済農業協同組合連合会	2,411	2.13
日本生命保険相互会社	2,056	1.81
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	2,010	1.77

(注) 1. 上記の所有株式数は株主名簿に基づき記載しております。
 2. 自己株式1,343,983株は上記大株主からは除外しております。
 3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 4. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社及び株式会社日本カストディ銀行の所有株式数は、証券投資信託及び退職給付信託を受けている株式であります。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年2月21日から翌年2月20日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
株主確定基準日	定時株主総会 2月20日 期末配当金 2月20日 中間配当金 8月20日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会につきましては、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、右記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031
公告の方法	当社ウェブサイトに掲載 https://www.nitorihd.co.jp/ir/

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

ウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、ニュースリリースによる最新情報のほか、事業内容や投資家情報を発信しております。

ニトリホールディングス ウェブサイト



<https://www.nitorihd.co.jp/>

IR情報



<https://www.nitorihd.co.jp/ir/>

株式会社ニトリホールディングス 東京本部

〒115-0043 東京都北区神谷三丁目6番20号
電話 (03) 6741-1216